

(前ページ)その場はふるさとそのもので益々お酒が進みました。飲んで食べておしゃべりと踊りでお腹と心をいっぱいにして午後3時散会となりました。来年も皆様のご参加をお待ちしております。



座間市民祭りに行ってきました

名誉会長 相模 正芳

11月19日(日)、朝から好天に恵まれ座間市民祭りが開催されました。

今年、有楽町で開催されている大仙市ふるさとフェアに寄ってから座間市に向かうこととした。その結果、座間市に到着したのは午後1時過ぎになってしまった。

大仙市のテントには、菅原副幹事長が朝からお手伝いに出でてくれた。

また、佐藤育男市議会議員、佐藤吉一中仙支所長や支所の職員をはじめ JA 秋田おぼこ、中仙物産の高橋良清さん等も見えたが、肝心の売り物が一つもなかった。話を聞くと12時過ぎには1,200本の「味噌焼きタンポ」も酒等もすでに売り切れてしまったとのこと。特に今年は味噌焼きタンポの買い方が5本、10本とまとめ買いが多かったと聞く。味噌焼きタンポの味がすっかり地元になじんできたということであろうか。隣のブースは仙北地域でこちらもほぼ完売で、好天に感謝の一日であった。

一方、会場の広場では、元気あふれる神輿の披露があったが、神輿の紹介のあと担ぎ手の募集もありイベントを取り巻く最近の苦労の様がしのばれる一コマもあった。

終了後、お手伝いいただいた地元の皆様との懇親会がひらかれ、和気あいあいの中でまた来年もと誓って終了した。来し方の20数年を振り返り、この間少しずつ人も世相も変わってきたが、先輩方が紡いでくれた座間市との絆が今後とも続いていくことであろうと思いつつ帰路についた。浜野さん、大矢さん、鈴木さん、澤田さん、そして地元の皆さんありがとうございました。



いました。これからもよろしくお願いいたします。

1月27日(土)に役員会を開催しますが、「平成30年度ドンパンふるさと中仙会総会」を平成30年7月1日(日)グランドプリンスホテル新高輪での開催を決定する予定です。皆様お誘いあわせの上ご参加の程よろしくお願いいたします。

～ふるさと連絡所から～

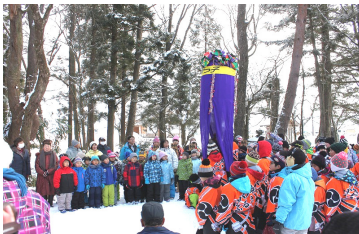
第30回全国ジャンボウさぎフェスティバル in 中仙 開催

平成29年10月14日(土)は、ウサギ展示、開会式を行い、30年を記念して、第1回から審査員を務めていただいている本郷氏と、長年にわたりジャンボウサギの保存に貢献している草薙氏(清水)の2人の功労者を表彰しました。15日(日)は、うさぎの一般公開やイベントが行われました。今年の体重ジャンボは10.40kg!松井良助(大仙市)さんが10年ぶり4回目の優勝となり、功労者2人から寄贈された、特別賞杯(本郷・草薙杯)が、贈られました。お天気に恵まれ、とてもにぎわいました。ふるさと会の蛸崎さんとお会いでき、感激でした。来年はぜひ皆様もおこしください。



清水地域 八坂神社梵天奉納 ～清水小学校も奉納～

1月14日(日)大仙市清水地域の八坂神社で、「ジョヤサジョヤサ」の掛け声とともに、無病息災・五穀豊穡を願い、もみ合いながら今年6本のぼんでんが奉納されました。八坂神社のぼんでんは荒々しさで有名な喧嘩ぼんでんです。今年は顔がチカチカするほど気温は低かったのですが、日が差すお天気に恵まれました。



清水小学校全校児童の元気なぼんでん歌、勇壮なほら貝の音が響き渡りました。各部落の大人衆も泉の中で勇壮にぼんでんを回し、活気にあふれた1日でした。

